

国際機関 日本アセアンセンター

1967年8月8日に設立されたASEAN（東南アジア諸国連合）が、今年設立50周年を迎えました。日本アセアンセンターでは、この機会にASEANがこの50年間で何をなしてきたのか、何が出来なかったのか、そして今後は何をなしていくのかを考える記念シンポジウムを開催することとしました。

この50年は日本企業にとってもASEANへの投資や貿易が活発化する50年でした。同時にASEAN側も日本を始めとする諸外国との経済提携を活発化すべく、「ひとつの市場、ひとつの生産基地」をモットーに地域統合を加速させ、2015年にはASEAN経済共同体（AEC）を創設しました。

本企画ではASEAN研究者の方々にASEANの50年を解説頂き、第二部ではASEANでビジネスを行ってきた企業の方より統合するASEANでの事業について説明いただくとともにパネルディスカッションで議論を深めていただく予定です。

ASEANのドラスティックな動きを日本企業の方々にも理解していただき、今後のビジネスへのヒントとしていただければと希望しています。皆様の奮ってのご参加を心よりお待ちしております。

日時	2017年11月14日（火） 午後1時30分—5時30分 （受付開始：午後1時）		
会場	関西経済連合会会議室（中之島センタービル29階） （大阪市北区中之島6-2-27） http://www.kankeiren.or.jp/about/cat20/		
講演者 （予定）	<p>（第一部）</p> <p>講演① 「ASEANの50年と経済統合」（30分） ～ASEAN経済共同体（AEC）の創設と日本～ 清水一史（九州大学大学院教授）</p> <p>講演② 「AEC2015からAEC2025へ」（30分） ～新たな統合の方向性～ 石川幸一（亜細亜大学教授）</p> <p>講演③ 「ASEANのFTA戦略と企業の利用」（30分） ～「最終章」を迎えた単一市場・生産基地に向けた取り組み～ 助川成也（国士舘大学准教授）</p> <p>講演④ 「ASEANのグローバル・バリュー・チェーン」（30分） ～ASEAN域内外の付加価値貿易の変遷～ 藤田正孝（日本アセアンセンター事務総長）</p> <p>（第二部）</p> <p>講演⑤ 「ASEANビジネス：パナソニックとASEAN経済統合」（30分） 上之山 陽子（パナソニック株式会社 渉外本部国際渉外部 企画課主幹）</p> <p>パネルディスカッション・質疑応答 「ASEANの50年：経済統合の成果、課題、展望」（60分） モデレーター：石川幸一 パネリスト：上記講師4名</p>		
主催	国際機関日本アセアンセンター、公益社団法人関西経済連合会		
共催	大阪商工会議所		
後援	近畿経済産業局、日本貿易振興機構（ジェトロ）大阪本部		
定員	100名（先着順）		
言語	日本語	参加費	無料
問合先	国際機関日本アセアンセンター 貿易投資部（投資）／中西 Tel:03-5402-8006 * 電話・メール・FAXによるお申し込みおよびキャンセル待ちは受け付けておりません。 http://www.asean.or.jp		
申込 方法	下記 Web ページよりお申し込みください。 http://www.asean.or.jp/ja/invest-info/eventinfo-2017-35/		

※お申込みいただいた方には受講票を発行します。当日は会場受付にて受講票とお名刺をご提示下さい。

※ご記入いただいた個人情報は、本セミナー講演者への提示および弊センターからの各種ご案内をお送りする目的のみに使用します。